



観音寺小だより

はまごう かおり 「浜栲の香」

HP: <http://kanonji-es.city-kanonji.ed.jp>

一年間ありがとうございました。

本日、無事に令和二年度の修了の日を迎えることができました。先日、爽やかな笑顔で一〇五名の卒業生が旅立ち、今日は一〇五年生に修了証を渡しました。コロナ禍の中、誰も経験をしたことのない一年ではありましたが、学校生活が充実し、校内を元気な子どもたちの声と笑顔でいっぱいできたのは、保護者の皆様の御理解 御協力があつてのことです。本当にありがとうございます。

四月から始まる新学期も、学校 家庭 地域がしがりやスクラムを組んで進めていきたいと思っています。引き続きよろしくお願いたします。

校長 新田 秀樹

修了式：校長の話(抜粋)

今日は一年間の締めくくりの日です。今、代表の人に渡した修了証、これをもたらすということは、今の学年で勉強したり体験したりしなければいけないことが身に付き、四月から新しい学年に進むということです。みなさん、御修了おめでとうございませう。(中略)

一年間のまとめの日である今日、ありがとうございますという感謝を伝える言葉について一緒に考えたいと思います。みなさんが、いろいろなことに関わったり、いろいろなことができるようになったりしたのは、みなさんだけの力でしょうか。それだけではないですね。友だち、先生、地域の人、そして家族などたくさんの人たちのおかげでもあるのです。だから、この一年間にお世話になった人たちに對して、きちんと感謝の気持ちを伝えてほしいと思います。ここで一つ質問です。感謝って、どういう意味か分かりますか？感謝は、漢字で書くと、このようになります。この漢字から、感謝の意味が分かてきます。感謝の「感」は感じるという漢字で、「心を動かす」という意味があります。言い換えると、感動する」ということです。次に「謝」。この漢字を二つに分けます。言(ごんべん)と射(しゃ)という漢字です。言には、相手に向かって」という意味があります。射には、発する、易しく言う」と伝える」という意味があります。この3つの意味を合わせる、感動したことを、相手に伝える」となります。だから、感謝の気持ちは、心の中だけで思っているだけではだめです。ちゃんと、言葉や行動にして相手に伝えなければ伝わらないのです。みなさんはできていますか？感謝の気持ち伝える、その一番の方法は、ありがとうございます」と言うことです。



がんばった子どもたち⑥

◎全国選抜小学生プログラミング大会 (香川県大会)

【最優秀賞】 3年 天野 仁誠
【優秀賞】 5年 紺屋 侑作
5年 白川 瑞歩
5年 三好 なつみ

◎第28回世界こども図画コンテスト
【国内優良賞】 4年 満江 莉子

◎第16回しきなみ子供短歌コンクール
【入選】 2年 川上 恵奈
5年 大平 祈生
5年 三好 なつみ

◎国際平和ポスターコンテスト
【3361A地区ガバナ賞】 5年 大谷 凜央

この「ありがとう」という言葉にも、意味があります。知っていますか？「ありがとう」は、もともと「有り難し」という言葉だったそうです。有ることが難しい、「つまりめったにない」「めずらしい」ということなのです。ありがたいは、有り難しで、めずらしいということ。では、ありがたいの反対は、何でしょう？「めずらしい」の反対だから、当たり前になります。

先程、話したように、みなさんがこの一年間がんばったのは、友だちや先生、地域の人や、家族のおかげでもあります。それは、当たり前のことでしょうか？違いますね。その反対、「有り難し」の方、めったにないことだと思います。だから、感謝の気持ちは、ありがたい」という言葉で伝えるのが一番いいのです。まずは、よくがんばった自分自身に「ありがとう」と言ってみよう。次に、教室に帰ったら、この一年間同じクラスでがんばってきた友だちに「ありがとう」、お世話になった先生に「ありがとう」、帰り道で地域の人に「ありがとう」、家に帰ったら、みんなのためにいろいろなことをしてくれたお家の人に「ありがとう」。今日は、必ず「ありがとう」という言葉を使って、感謝の気持ちを伝えてください。それで、本当に一年が修了します。

四月から新しい学年になります。是非、来年度も感謝の気持ちをもって勉強に、運動に、係や委員会の仕事に、チャレンジしたり努力したりしてください。

